

ドラフトチャンバー設置型給気ユニット 「T-DC Air Diffuser」

TAISEI

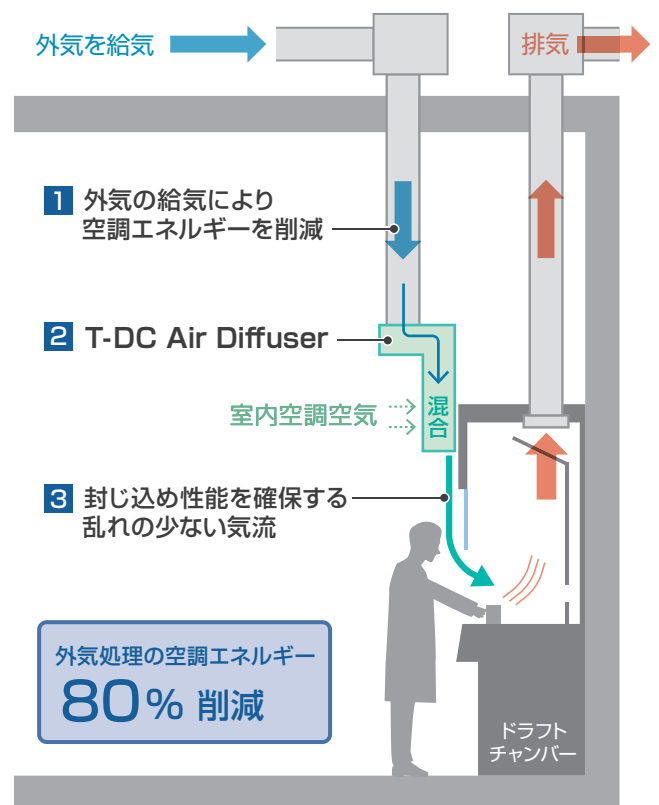
安全性・快適性と省エネルギーを両立する給気ユニット

お客様のメリット

- 1 外気処理の空調エネルギーを80%削減
- 2 新設・既設問わず、様々なドラフトチャンバーに適用可能
- 3 封じ込め性能を確保しつつ、快適な作業環境を実現

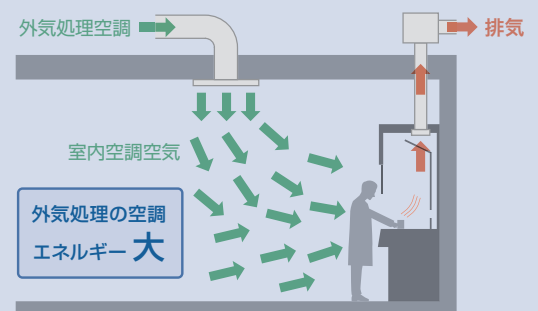
ドラフトチャンバーの安全性・快適性と省エネルギーを両立する給気ユニット「T-DC Air Diffuser」※は、新設・既設問わず本給気ユニットの導入により、室内の温湿度環境を維持しながら、導入外気の処理に費やす空調エネルギーを抑制することが可能となり、研究者の安全性・快適性の確保と空調エネルギーの省エネルギー化を両立します。

※ヤマト科学株式会社との共同開発



開発の背景

研究・実験施設では、有害な気体や揮発性物質、有害微生物などの室内漏洩を防ぐためドラフトチャンバーで局所排気しますが、排気と同時に室内に外気を導入して、室内の圧力バランスを保持します。その際、導入した外気は、室内の温湿度レベルまで外調機にて外気処理されているため、従来システムは多大な空調エネルギーを消費していました。



「T-DC Air Diffuser」の特徴

1 外気処理の空調エネルギーを80%削減

快適性と省エネルギーを両立する給気システム

外気を直接給気するため、外気処理に必要な空調エネルギーが削減されます。さらに空調された室内空気を誘引して吹出すことが可能で、外気処理に余分なエネルギーを費やすことなく、研究者の安全性・快適性を確保することができます。

2 新設・既設問わず、様々なドラフトチャンバーに適用可能

ドラフトチャンバーと分離した単独装置

本給気ユニットは、既設ドラフトチャンバーに対する改修工事や他メーカーのドラフトチャンバーにも適用することが可能であり、ドラフトチャンバー本体を交換することなく省エネルギー化が可能です。

3 封じ込め性能を確保しつつ、快適な作業環境を実現

乱れの少ない気流を作業面へ供給

ドラフトチャンバー前面上部に、給気ユニットを配し、内部にパンチングメタル整流板及びグリル状吹出口を設置することで、予防規則に定められた条件を満たす空気の乱れの少ない気流を作業面へ供給することができます。

